

教育民生 常任委員会

保育士の確保

- Q 入所定員を超えている保育所の対応は。
- A 定員の110%までは国が認めている。
保育士も嘱託職員の待遇改善で人員を確保している。

幼児・学校教育課

総合窓口の設置

- Q 役場の顔として印象アップになる窓口で挨拶の励行を。
- A 案内をする専門職員の配置は難しい。職員で、さわやかさを打ち出し挨拶の励行に強く取り組む。

住民課

マイナンバーカードの活用

- Q マイナンバーカードの交付は。
- A 10%弱で、進んでいない。
- Q カードを使う場面は。
- A 個人番号の提示が必要な場合だ。米子市は住民票のコンビニ交付で活用している。

住民課

町の魅力を発信するガイド



親しみの持てる案内に感謝

教育民生常任委員会では、9月12日から14日までの3日間、平成29年度決算や平成30年度補正予算、条例改正などの上程議案について、各課から説明を受け審査した。
9月14日には、名和陸上競技場と重伝建所子集落を現地視察した。所子集落のボランティアガイドは好感の持てる案内と説明であった。

新たな子育て支援事業

- Q 「子育ての旅」に変わる楽しく交流する事業を考えては。
- A 3才から5才児についてはペアレントレーニングのプログラムを考えて行きたい。
また、0歳から2歳児については、別の講座を考えてみたい。

こども課

民生委員の欠員

- Q 民生委員には、ボランティアで仕事をしていただいている。欠員対策は。
- A 民生委員には、無理をせず仕事を抱え込まないようにとお願いしている。当面、欠員地区の業務は、隣接地区の委員にお願いしている。

福祉介護課

健診受診率の向上

- Q 健康診断の受診率を向上させる取り組みは。
- A 町報などを活用して、受診していただくよう啓発に努めている。
受診しやすい環境づくりの一つとして特定健診の無償化を実施した。

健康対策課